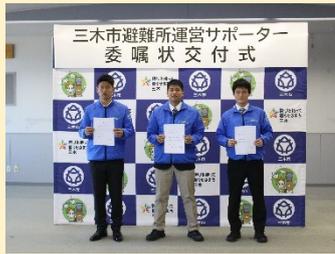


## 2021年11月 三木市総合防災訓練 避難所運営サポーター

関西国際大学と三木市が締結した「三木市避難所運営サポーターに関する協定書」に基づき、3月18日に三木市役所にて、「避難所運営サポーター」委嘱状交付印式が行われ、避難所運営サポーターの資格を有する本学経営学部学生16名に委嘱状が交付されました。11月28日に実施された「三木市総合防災訓練」では、避難所運営者としてマンホールトイレや段ボールベッドの組立など避難所の設営から始まり、受付での避難者の検温や体調チェック、誘導案内などをおこないました。



学生防災士サークル  
KUISS BOSAI

## 2021年7月/2022年2月 「スポーツ×防災フェス」 in 関西国際大学 三木キャンパス

関西国際大学では、スポーツを通じた地域振興、地域防災力向上のため、「防災を身近に感じて楽しく学ぶ」をテーマに、NPO 法人プラス・アーツ指導監修のもと『スポーツ×防災フェス』を実施しました。「KUISS BOSAI」の学生は、『簡易トイレ組み立て競争』『心肺蘇生トレーニング』競技のボランティアスタッフとして参加し、これまでのサークル活動で培った防災の知識を本学学生や地域の方々にレクチャーしました。



心肺蘇生トレーニング



簡易トイレ組み立て競争

## 2021年 DMAT 研修 ボランティア

関西国際大学では、兵庫県災害医療センターが実施している『DMAT(災害派遣医療チーム)研修事業』へ、防災士を取得した看護学科の学生を中心に、「KUISS BOSAI」の学生も積極的に参加して災害医療への知識を深める活動に取り組んでいます。



## 2021年11月 あまおだ減災フェス 教育学部 福祉専攻3年生の活動①

地域防災サークル「ちーぼ」は、地域での防災をテーマに福祉的な視点を取り入れたボランティア活動を行うサークルです。11月27日は、防災力向上のための「あまおだ減災フェス」(小田南生涯学習プラザ)に参加しました。ひとたび災害が起きて、避難所に避難することになれば、地域住民自らが主体的に運営に携わっていく必要があります。いざとなったら、どんな問題が起きるのか、カードを使ってみんなで疑似体験する「避難所運営ゲーム『HUG』」。今回はこれを「ちーぼ」のメンバーがより効果的に時間を短縮してできるよう、工夫してカードを作成し、ゲームを通じたワークショップを行いました。また、それに合わせて事前に行った避難行動や、避難所での不安等についてのアンケートの結果も掲示し、多くの住民の方々に参加いただきました。

地域防災サークル  
ちーぼ

## 2021年11月 潮江地区の防災訓練 教育学部 福祉専攻3年生の活動②



11月28日は、潮江地区の防災訓練に地域住民の方々と共に参加しました。大学近くの潮江地域で行われた住民の方々の防災訓練に「ちーぼ」のメンバーも参加させていただきました。若さを活かして、給水訓練なども実際に体験的に学びながら、住民の方々と交流することができました。今後も地域の方々と様々な取組をしていきたいと考えています。



2021年6月/7月

## 神戸市「新型コロナワクチン接種申込お助け隊」に参加！ 高齢者の予約申込みのお手伝いを行いました

神戸市が実施している「新型コロナワクチン接種申込お助け隊」に参加し、インターネットでの新型コロナワクチン接種の予約申し込みが不安な高齢者の方達がスムーズに予約ができるよう、区役所や市の公共施設などで予約申し込みの手伝いをしました。濱名学長の「1日も早いコロナ禍の収束へ向け本学院の教育ミッションの一つである Commitment（参画・貢献）の重要な機会である」との考えから、授業へのバックアップ体制を整え、参加にあたっては事前14日間の健康観察を義務付けするなどの感染防止対策を徹底した上で多くの学生に参加を呼びかけました。その結果、お助け隊への延べ参加人数は527名となりました。（※お助け隊は7/30まで継続されました。）



### <参加学生の声>

- ・「助かった」「ありがとう」「これで安心して眠れる」などのお言葉をいただき、やりがいを感じました。このような地域貢献できる機会があればまた是非協力したいです。
- ・学生の私たちが医療従事者の方やコロナ対策に協力できることはほとんどないのでは？と思っていましたが、お助け隊に参加することで少しでも協力できて良かったです。
- ・オンライン予約は電子機器に使い慣れていない高齢者の方々には難しいことであり、普段から使い慣れている学生がお手伝いをするのはとても良いことだと思いました。
- ・自分がお助け隊に参加し、徐々にでもコロナ禍の収束に向かっていくのだという握りの希望を持たせたこと、そして社会に貢献できたことを実感しています。
- ・日頃できない経験をさせていただき、医療の現場の最前線で働かれている方大変さを少しですが実感できました。
- ・予約が埋るなどでご希望通りにいかず悔しい思いもしましたが、それでも「ありがとう」と感謝の言葉をいただき、やりがいを感じました。
- ・普段の生活ではあまり関わることのない高齢者の方たちと Communication をとることができ、今までとは違う方法でのアプローチの仕方や考え方を身につけられました。
- ・ワクチンだけでなく様々な話も聞かせていただき、とても良い経験になりました。
- ・高齢者の方からの「本当にありがとう」や「助かりました」などの言葉は忘れません。
- ・インターンシップや教育実習などでこの経験を活かし大学の教育ミッションである3つのCを100%実行できるように努めていきたいと思えます。



2021年12月

## みんな集まれ！

### 『Q's モールであそぼ！！』

児童文化研究会(CCC)定例公演

月曜日～金曜日に関西国際大学 尼崎キャンパス1階の汐江ふたば保育園分園チャッピー保育園で活動を行っている「児童文化研究会(Child Culture Club)」。定例公演として年に2回、JR尼崎駅前のQ'sモールにてイベントを開催しています。今年は新型コロナウイルス感染症の感染防止を徹底の上開催いたしました。学生は『おもいやり』をテーマに、来場した子供達に手遊びや体操、劇等々を披露。本学の人気キャラクター“マップスくん”も遊びに来てくれ、楽しいイベント開催となりました。



児童文化研究会  
(CCC)

2021年3月

## 『一箱古本市』 児童文化研究会(CCC)

3月21日『一箱古本市』の活動を実施しました。感染症対策のため、検温とマスク着用しながらの保育となり、さらには雨も降るなかで色々戸惑いましたが、無事に終わることができました。今回は、春の季節を感じられる手遊び、絵本の読み聞かせを行う予定でしたが、当日はあいにくの雨となったため、急遽内容を変更することに。紙コップを使った口ケツとけん玉の表現遊びを一緒にするという内容に変更し、屋根の下ということや、ブースがそこまで大きくないという都合もあり、人数は3人までが限界となりましたが、学生たちが主体的に考えてくれた変更案が好評だったようで、実際に、子どもたちも楽しんでくれました。これからも地域の子もたちが笑顔になってもらえるよう、活動を頑張っていきます。

